

特別講演会「超高齢化社会の課題に対応する新たな骨折治療材料・技術」

高齢化率が世界一の日本では、健康寿命達成に向けた施策に関心が高まっています。医療分野では新たな骨折治療材料・技術の開発が課題となりますが、この鍵はセラミックス/金属/高分子と生体細胞との融合化技術にあります。

今回の講演の中で紹介される新しい材料・技術は、日本に続く高齢化国でも活用されるものと期待されます。

【主催】公益財団法人名古屋産業振興公社 人工関節研究会
名古屋国際見本市委員会

【日時】平成29年11月16日(木) 13:00～16:00

【場所】名古屋市中小企業振興会館 4階 第3会議室
(名古屋市千種区吹上二丁目6番3号)

【参加費】無料

【定員】100名

【申込先】第7回次世代ものづくり基盤技術産業展-TECH Biz EXPO-ホームページ
<http://www.techbizexpo.com> にて受付

【題目】

基調講演

「骨形成・骨修復を高める新材料への期待」 (13:00～14:00)

名古屋大学 医学部手外科 教授

名古屋大学 予防早期医療創成センター 教授

平田 仁 氏

一般講演

1. 「3Dインプラントの開発課題」 (14:00～14:40)

国立研究開発法人産業技術総合研究所 生命工学領域

健康工学研究部門 生体材料研究グループ 上級主任研究員

岡崎 義光 氏

2. 「人工関節用材料としてのPEEKの可能性」 (14:40～15:20)

株式会社ビー・アイ・テック 代表取締役社長

板東 舜一 氏

3. 「セラミック技術を活用した骨修復用医療材料の開発」 (15:20～16:00)

日本特殊陶業株式会社 技術開発本部 副課長 副主管

笠原 真二郎 氏

【申込に関するお問合せ先】名古屋国際見本市委員会 事務局 TEL052-735-4831

【その他お問合せ先】(公財)名古屋産業振興公社 研究推進部 (担当: 亀山・田原)

TEL052-736-5680 e-mail:kameyama@nipc.or.jp